

Dai
Miyata
Cello
Recital
2022

with
Julien Gernay

2022
11.23 (水・祝)

栃木県総合文化センターメインホール
OPEN 13:15 / START 14:00

栃木県総合文化センターメインホール公演

TICKET 全席指定(税込)
<チケット> S席 4,000円 A席 3,000円
学生: 1,500円
※学生チケットをご購入のお客様は入場の際に学生証(身分証明書)をご提示いただく場合がございます。予めご了承ください。

●就学前のお子様の入場はご遠慮ください ●本公演は業種別ガイドラインに基づき実施しています。

2022年10月 アルバム発売予定

宮田 大(チェロ) ジュリアン・ジェルネ(ピアノ)

◆収録内容「ラフマニノフ:チェロ・ソナタ」ほか

※詳細は後日公式サイトにてお知らせします。

宮田 大

チェロ・リサイタル
with ジュリアン・ジェルネ

【曲目】

ラフマニノフ:チェロソナタ 作品 19

ラフマニノフ:「バガニーニ」の主題による狂詩曲
作品 43 より 第18 変奏

カプースチン:ニアリーワルツ 作品 98

カプースチン:エレジー 作品 96

グラスノフ:2つの小品 作品 20

村松崇継:Earth (チェロ/ピアノ版)

※やむを得ない事情により、
曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【出演】starring

宮田 大(チェロ) ジュリアン・ジェルネ(ピアノ)
Dai Miyata Julien Gernay



Julien Gernay

【チケット発売日】

- 公式サイト先行: 7月16日(土)12:00~
- プレイガイド先着先行: 7月22日12:00~ ●一般販売: 8月14日(日)~

【プレイガイド】

- CNプレイガイド ※PC、スマートフォン共通
TEL: 0570-08-9999 (オペレーター対応 平日10:00~18:00 (年中無休))
一般発売後ファミリーマート店内端末にて直接購入可能
- ローソンチケット ※PC/スマートフォン共通 [Lコード: 34073]
一般発売後ローソン、ミニストップ店内端末「Loppi」にて直接購入可能
- イープラス ※PC、スマートフォン共通 一般発売後ファミリーマート店内端末にて直接購入可能
- チケットぴあ ※PC/スマートフォン共通 [Pコード: 221-340]
一般発売後セブンイレブン店内端末にて直接購入可能
- MITT TICKET TEL: 03-6265-3201 (平日12:00~17:00)
- 栃木県総合文化センタープレイガイド (10:00-19:00)
(インターネット予約) <https://www.sobun-tochigi.jp> (24時間)
(電話予約) 028-643-1013 (営業時間10:00~19:00)

Dai Miyata

Cello

Recital

20

with

Julien Gernay

日本を代表するチェリスト・宮田大。2021年にはドイツの権威ある音楽賞「OPUS KLASSIK 2021」協奏曲部門を受賞するなど、国際的な注目が高まっています。

今回メインプログラムに取り上げるのは、宮田自身も「最も好きな作品の一つ」と語る、ラフマニノフのチェロ・ソナタ。ピアニストには、パンデミックの影響により、2019年の以降来日が叶わなかったジュリアン・ジェルネをついに迎え、10年来の共演を重ねる2人による待望のコンサートが実現します。

また、10月にはコンサートと連動したアルバムも発売予定。宮田大&ジュリアン・ジェルネの珠玉のアンサンブルにご期待ください。

Julien Gernay

PROFILE

宮田大 (チェロ) Dai Miyata

2009年、ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。

スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガポール・タカーチーナジの各氏に師事する。

マスメディアでも「小澤征爾さんと音楽で語った日」チェリスト・宮田大・25歳「[ららクラシック]」[題名のない音楽会]「徹子の部屋」などへ出演している。

録音活動も活発で、2021年発売の最新アルバムは、ウェールズ弦楽四重奏団、三浦一馬、山中惇史らを迎えた「Piazzolla」をリリース。2020年はギタリスト・大萩康司との初のデュオアルバム「Travelogue」。2019年はトーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコットティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」をリリース。欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」において、コンチェルト部門(チェロ)で受賞。

近年は国際コンクールでの審査員や、2019年ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A.ストラディヴァリウス「Cholmondeley」である。

ジュリアン・ジェルネ(ピアノ) Julien Gernay

ベルギーのナミュール生まれ。幼少より音楽を学び、ニース音楽院でピアノとバイオリンで一等賞を獲得。その後、パリ国立高等音楽院で、ミシェル・ベロフ、クリスチャン・イヴァルディ、ジャン＝クロード・ペネティエ、ダリア・ホヴォラの下でピアノを学び、高等教育学位を取得。ピアノ及び室内楽で一等賞を獲得し、また、ドミトリー・バシュキロフ、ジャン＝クロード・ペネティエ、メナヘム・プレスラー、ヤーン・シュ・シュタルケルとも共演。

2007年エリザベート王妃国際音楽コンクールではセミファイナリストに選出される。2003年リスボン国際ピアノ・コンクールでヴァンドーム賞を受賞。2001年フランス財団よりドルエ・ブルジョワ賞とタラツイ賞を授与。フランスのポピュラー銀行グループ(ナティクス財団)及びシンガー・ポリニャック財団の受賞者でもある。

ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノ音楽祭などフランスの数多くの音楽祭に出演。

宮田大とは2009年以来、10年に渡って共演を重ねている。最近ではツェムリンスキー弦楽四重奏団やシマノフスキ四重奏団、オルガン奏者オリヴィエ・ラトリー、トランペット奏者のロマン・ルルーとも共演している。

最新ソロアルバム「VINOPHONY」は、ワインの試飲の際に感じる共通の感情にインスパイアされたレパートリーで構成され、今年クラルテ・レコーズよりリリースされた。

www.juliengernay.com
www.vinophony.com

